

授業科目 検査測定評価学Ⅰ

【担当教員名】 古西 勇、粟生田 博子		対象学年	2	対象学科	理学
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	○	◎	○	○	
【概要・一般目標：GI0】 理学療法の臨床において、検査測定評価の「思考」や「技術」は、対象者に実施する個別の治療の方針や枠組みを決定するために用いられる。この授業科目では、評価の概要、記録方法、病歴の取り方などについて理解し、各種検査測定法の基礎知識と手順を修得する。					
【学習目標】 1. 全身状態・局所所見、バイタルサイン測定、関節可動域測定、徒手筋力検査法、形態測定、各種神経診察、バランス検査について述べる。 2. 学生間で検査者と被検査者の役割を演じながら検査測定の手順に慣れる。					
回数	授業計画・学習の主題		SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員	
1	バイタルサイン測定		1,2	講義・演習・ワークシート提出、担当：粟生田 博子	
2	ランドマークの触診、形態測定		1,2	講義・演習・ワークシート提出、担当：古西 勇	
3	反射検査		1,2	講義・演習・ワークシート提出、担当：古西 勇	
4	感覚検査		1,2	講義・演習・ワークシート提出、担当：古西 勇	
5	脳神経の各検査		1,2	講義・演習・ワークシート提出、担当：古西 勇	
6	関節可動域測定（ROM-T）上肢		1,2	講義・演習・ワークシート提出、担当：古西 勇	
7	関節可動域測定（ROM-T）下肢		1,2	講義・演習・ワークシート提出、担当：古西 勇	
8	バランス検査		1,2	講義・演習・ワークシート提出、担当：粟生田 博子	
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		診察と手技がみえる vol.1 第2版	編集 古谷伸之	メディックメディア	2007・6,300円
		PT・OTのための測定評価(DVD Series 1) ROM測定(第2版)	福田修、伊藤俊一、星文彦 他	三輪書店	2010・3,800円+税
参考書		シンプル理学療法学シリーズ 理学療法評価学テキスト	細田多穂(監修)、星文彦(編集)、伊藤俊一(編集) 他	南江堂	2010・5,700円+税
		理学療法評価学 第2版	松澤正	金原出版	2004・6,510円
その他の資料		ベッドサイド神経の診かた第16版	田崎義昭 他	南山堂	2004・7,560円
		【評価方法】 各回の出席（出席票や課題、小テストの提出で確認する）や授業態度（遅刻せずに席についているか、授業中に無断で席を立ったり授業と関係のないことをしていないか）を定期試験を受ける必要条件として評価する（8回中6回以上の出席がなければ定期試験を受けられない）。定期試験は筆記試験とし、試験範囲は各回の学習課題に関することで、教科書・教材で提示された基礎的・専門的知識の理解を問う問題と、それに基づいて自分の意見を論理的に述べる問題を出题する。		【履修上の留意点】 4月に2年次前期専門専攻科目の授業オリエンテーションを実施し、授業を受ける際の服装などの注意事項を説明する。打鍵器と関節角度計、いくつかの小物（安全ピン、つまようじ、筆、ゼムクリップ、メジャーなど）を自分で購入・準備してもらう。	